

3Dおえかきブック作り

製作時間 本1冊 約30分

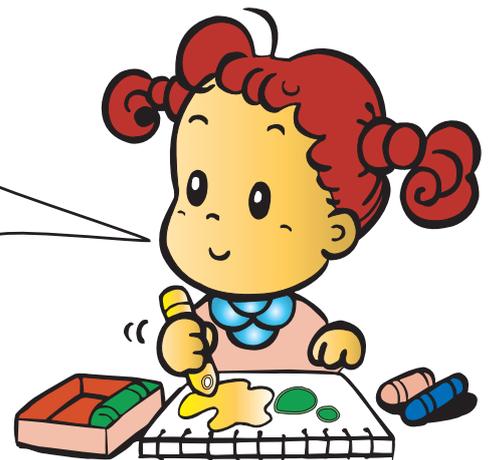
※製作時間は個人差によって異なる場合があります。

自分で描いた絵が飛び出して見えるよ！

セット内容

3Dおえかきブック・・・30セット
(本・3Dメガネ・色鉛筆2本<赤・青>付)

作り方は別紙を
ご参照下さい。



お客様御用意の物

「☆」は、必ず必要な物
「・」は、あると便利な物

- ・作業用テーブル(作業が床等でできない場合必要となります。)
- ・テーブルクロス、新聞紙(テーブル・床等を汚さないため。)

——イベントをスムーズに進行させるために——

- 同時進行の場合は10人前後がのぞましい。なお、多人数で同時進行の場合は作業用テーブル等をお客様で御用意下さい。

この本のあそびかた

かくページのしじにしたがって、色鉛筆で線をなぞります。

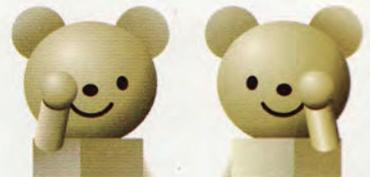
完成したら3D赤青メガネをかけて見てみましょう。絵が飛び出して見えます。

最初と最後のページは、3D赤青メガネをかけて見るだけで絵や写真が飛び出して見えます。

赤青メガネで立体に見えるしくみ

人間はものを両目で見ています。その時、まったく同じものを見ているわけではありません。

目と目のあいだがすこしはなれているために、すこしだけちがうものを見えています。



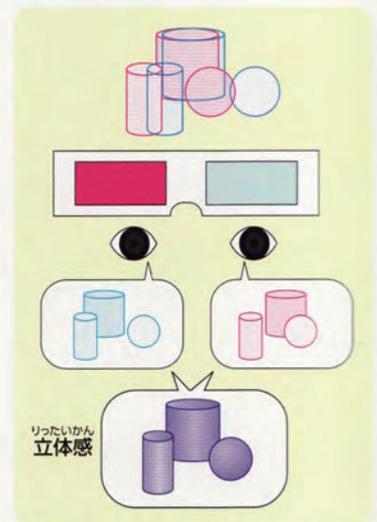
片目を手でかくして、もう片方の目でものを見てみましょう。

つぎに反対の目をかくして、さっきと同じものを見てみましょう。

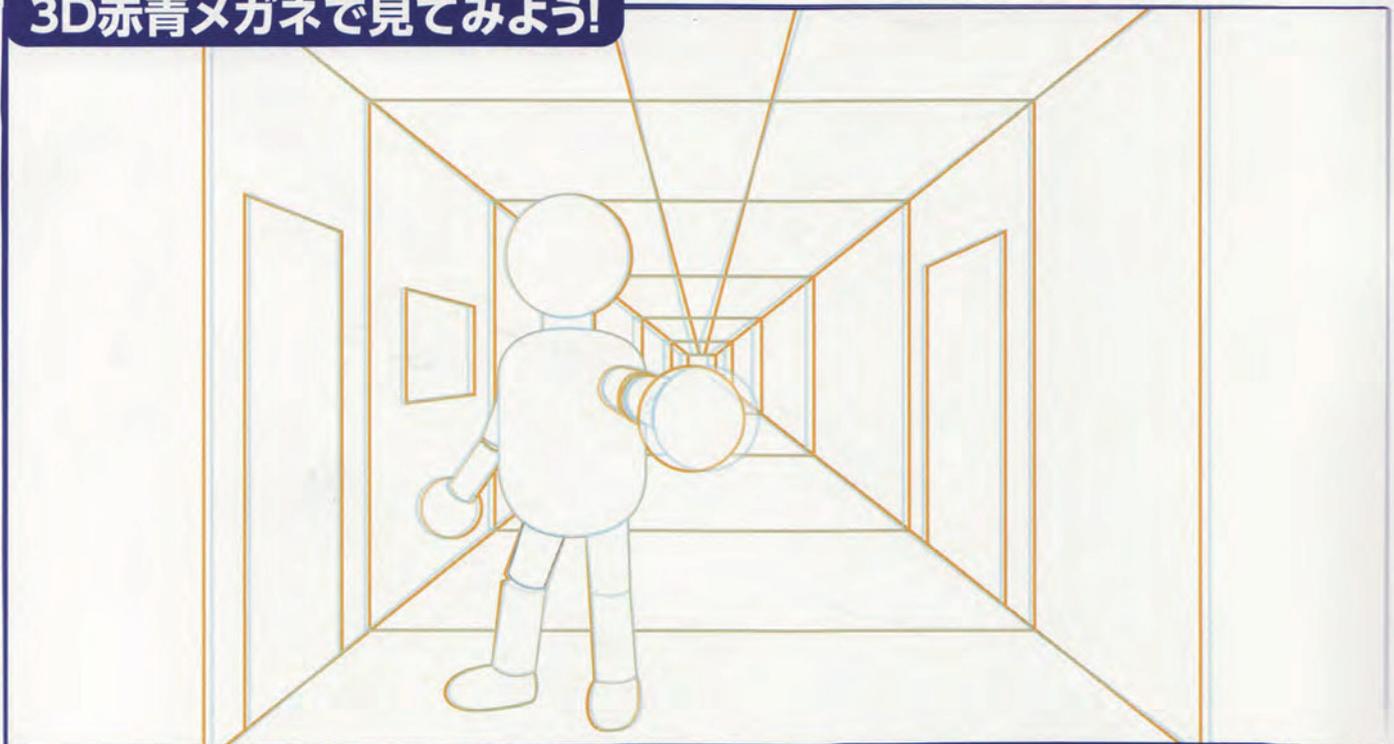
すこしだけちがうのがわかるかな？

このように、右目と左目のすこしちがう映像を、頭の中でいっしょにしてはじめて立体に見えています。

赤青メガネでは赤色の映像は右目、青色の映像は左目にはしか見えないようにして、立体感を作り出しています。



3D赤青メガネで見てみよう!



りったい
立体おえかき

すきなものをかいてみよう!

しろ かみ ようい と だ み え
白い紙を用意して、飛び出して見える絵をかいてみよう!

れんしゅう



みずいろ いろえんぴつ ぼう
水色の色鉛筆で、タテの棒を
いくつかかいてみる。



あかいろ いろえんぴつ みずいろ ぼう
赤色の色鉛筆で、水色の棒の
下からななめに線をかく。



あかあお み
3D赤青メガネで見よう!

みずいろ ぼう た み
水色の棒が立ちあがっているように見えたかな?

すきなものをかく

した まも
下のルールを守って、すきなものをかいてみよう。

- ① ちか みずいろ みぎ
近くのものは水色が右にはみでる。
- ② とお あかいろ みぎ
遠くのものは赤色が右にはみでる。

さいしょ かたち
最初はかんたんな形からためしてみよう!

※はみだしすぎたら飛び出して見えないよ!



ちか
近く



とお
遠く

うまくいったら、顔をかいてみよう!

め で みずいろ
はなは目よりも出ているから、水色が
みぎ みみ とお
右にはみだして、耳は遠くにあるから
あかいろ みぎ
赤色が右にはみだすよ。



あっかんべーのしたは
どうなってるかな?